

# 令和7年度 前期学校評価の結果報告について

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、過日、ご協力をいただきました前期学校評価アンケートの結果をお知らせします。この結果を十分に踏まえ、多くの皆様からいただいたご意見を反映し、後期への教育活動に生かしていきたいと考えております。今後とも、ご協力をお願いします。

【評価の程度】 4…とても思う。 3…思う。 2…あまり思わない。 1…思わない。

※ 小数点以下は、四捨五入とする。

No.	対象	質問事項	4	3	2	1
1	保護者	お子さんは、楽しく学校に登校している。	32 %	60 %	6 %	2 %
	教員		23 %	77 %	0 %	0 %
2	保護者	お子さんは、相手の気持ちを考えた言葉遣いが育っている。	18 %	73 %	9 %	0 %
	教員		5 %	73 %	18 %	5 %
3	保護者	お子さんは、すすんであいさつをしている。	14 %	55 %	29 %	2 %
	教員		0 %	77 %	23 %	0 %
4	保護者	お子さんは、授業の内容を理解している。	16 %	70 %	12 %	2 %
	教員		23 %	77 %	0 %	0 %
5	保護者	お子さんの基礎学力が定着している。	12 %	68 %	18 %	2 %
	教員		0 %	82 %	18 %	0 %
6	保護者	お子さんは、学習のために、ICTを活用している。	14 %	60 %	22 %	4 %
	教員		5 %	90 %	5 %	0 %
7	保護者	お子さんは、他者を思いやる態度を身につけている。	19 %	75 %	6 %	0 %
	教員		9 %	73 %	18 %	0 %
8	保護者	お子さんは、安全で安心に学校生活を送ることができている。	22 %	72 %	5 %	1 %
	教員		23 %	77 %	0 %	0 %
9	保護者	お子さんは、体を動かして遊んだり、運動したりしている。（体力向上）	28 %	54 %	16 %	2 %
	教員		36 %	64 %	0 %	0 %
10	保護者	学校は、子どもの相談に丁寧に対応している。	17 %	73 %	10 %	0 %
	教員		36 %	59 %	5 %	0 %
11	保護者	学校は、子どもの特性や困りごとに合わせて配慮している。	13 %	72 %	14 %	1 %
	教員		36 %	64 %	0 %	0 %
12	保護者	学校から必要な情報が発信されている。	16 %	73 %	10 %	1 %
	教員		14 %	86 %	0 %	0 %
13	保護者	学校は、連絡がとりやすく、相談しやすい雰囲気がある。。	17 %	69 %	12 %	2 %
	教員		32 %	68 %	0 %	0 %
14	保護者	地域の方々が子どもたちの安全指導や学習活動に関わっている。	26 %	65 %	9 %	0 %
	教員		32 %	55 %	13 %	0 %
15	保護者	【その他】 お気づきのことがあれば、入力をお願いします。 ★ 詳細は、裏面に掲載しました。	—	—	—	—
	教員		—	—	—	—

## 令和7年度 学校評価アンケート結果の考察

令和7年度前期学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。今回のアンケート結果を職員一同で真摯に受け止め、児童にとってより良い学校づくりに努めてまいります。今後とも、本校の教育活動にご理解とご協力をお願いいたします。

---

### 1 質問事項より

多くの項目において **85~95%** の肯定的な回答をいただきました。ただし、「あいさつ」については69%「ICT教育」については74%という結果となりました。また、「基礎学力の定着」については80%という結果となり改善を求める声が見られました。

また、昨年度と比較すると「地域人材の活用に」については、6ポイント上がった一方で、「体力向上」については、13ポイント下がっていました。

結果と自由記述の内容を受けて、今以下のように指導に生かしてまいります。

---

#### (1)「あいさつ」について

○あいさつについては昨年度と同様に課題と考えております。まずは、教職員による明るい率先したあいさつを徹底していきます。また、計画委員会によるあいさつ運動やスクールガードボランティアの方々や地域の方への感謝を含めたあいさつなど、児童が主体的に取り組める活動を継続し、あいさつがあふれる学校づくりを進めていきます。

---

#### (2)「ICT教育」について

○「活用している」という評価がある一方で、利用頻度や家庭での使い方に対する不安、学習とのつながりが見えにくいといった声も寄せられました。授業では、タブレットを「ドリル学習」「比較・検討のための意見共有」「課題解決に向けた調べ学習」などに活用しています。今後は、授業における学習の様子に加え、家庭学習での活用についてもお知らせするとともに、授業参観においては、タブレットを活用した授業を行う学級も設け、学習の様子をご覧いただけるようにしていきます。

---

#### (3)「基礎学力の定着」について

○一定の評価はいただきましたが、「もっと定着してほしい」「家庭学習の質を高めたい」などの声が寄せられています。今年度学校では、チャレンジタイムに漢字や言葉、基礎計算といった基本的な学習に取り組み、学力の底上げに努めました。後期からは、教科書の内容を正確に読み取る力を付ける為に、速音読や問題作りなどの活動も取り入れました。今後も継続・改善に努めながら、基礎学力向上に邁進してまいります。

---

#### (4)「体力向上」について

○前年より 13 ポイント低く、改善が必要な結果です。今後はグラウンド改修により校庭が使用できない期間も生じますが、休み時間の体育館の使用やなわとびカードの活用など工夫した運動活動を取り入れ、子どもたちの体力維持と運動習慣の定着に努めてまいります。

---

## 2 自由記述について（要約・抜粋）

---

○音楽発表会の保護者参加について：参加人数を 2 人以上に設定し、早めに連絡をいただきたい  
⇒人数制限のお知らせが遅くなったことについて、保護者の皆様にご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。音楽発表会については、2 名以上の参加にするための会場の選定も含めて検討してまいります。

---

○情報発信について 低学年の間は学校からの情報提供をより充実させてほしい。  
⇒低学年の児童は学校での出来事を十分に説明できない場合があることを踏まえ、保護者の皆様が安心して学校生活を把握できるよう、学級通信や連絡帳等を通じて、活動内容や指導の意図がより伝わる情報提供に努めてまいります。

---